

「新潟市シェアサイクル事業協働事業者選定委員会」提案書評価・選定基準

1. 評価・選定方法

新潟市シェアサイクル事業について、下記のとおり評価・選定を行い、協働事業予定者を選定する。

(1) 評価・選定概要

提案書の内容について、提案評価点（提案書及びヒアリングから評価）の採点を行う。

(2) 提案評価点（130 点満点）

評価項目や評価の着目点は別紙「提案評価項目一覧」のとおり。

提案評価項目一覧に記載の配点は、各選定委員 1 人あたりの持ち点であり、その合計点を提案評価点とする。

評価点について

5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣る 1：劣る
（重点項目については 2 を、最重点項目については 3 を乗じたものを評価点とする）

2. 協働事業予定者の選定

評価の結果、提案評価点が最も高い 1 者を「協働事業予定者」として選定する。なお、提案評価点と同じ場合は、出席委員等の多数決で決定し、可否同数のときは委員長が決定する。

また、提案評価点が 6 割に満たないものは、「協働事業予定者」に選定しない。

【提案評価項目一覧】

評価項目		評価の着目点	配点	
大分類	小分類			
事業主体	事業実績	国内で自治体と公民連携でのシェアサイクル事業の実績があるか。（新潟市内：5点、他都市：3点）	5	10
	経営状況	経営状況が健全であるか。	5	
事業目標の達成		事業目標の達成に向けた具体的な事業計画（各年度における目標値の設定、事業エリア、車両導入、収支計画等）が提案されているか。	15	15
事業規模	エリア・ポート設置	本市の都市政策と連動して拡大を図るべきエリアにおいて、具体的な事業拡大方針、ポート設置の提案はあるか。	5	15
		上記エリア以外への事業展開について、具体的な計画はあるか。	5	
	車両台数	具体的な車両の更新・増台の計画はあるか。	5	
利用料金支払方法 付帯事業	利用料金支払方法	仕様書に記載されている項目を全て満たしているか。	10	15
	付帯事業	提案者による自立可能で持続的な運営の確立を目的とした、具体的な付帯事業の提案はあるか。	5	
利用方法等	登録等貸出・返却	仕様書に記載されている項目を全て満たしているか。	10	15
	多言語対応	利用するアプリやWebサイトは多言語対応となっているか。（英語・中国語・韓国語を含む複数言語：5点、英語のみ対応：3点）	5	
施設・機器の仕様		仕様書に記載されている項目を全て満たしているか。	10	10

評価項目		評価の着目点	配点	
大分類	小分類			
運営体制等	車両の再配置	満空率の抑制対策として有効な対策が提案されているか。(再配置の積極的な実施や利用者が自主的に車両不足のポートに返却するような取組みなど)	5	40
	交通ルールの遵守	シェアサイクルの運用に関する交通安全啓発活動の実施について、具体的な提案がされているか。	5	
	利用促進への取組	利用促進のための広報活動や、実効性のある取組み(イベント企画・コラボなど)が提案されているか。	5	
	各種データの収集、整理、新潟市への提供	OD データや GPS データを活用した利用状況、移動経路等が可視化できるデータ(資料)提供の提案がされているか。	5	
		取得データに基づいた事業改善のための具体的な調査・分析方法が提案されているか。	5	
	他交通モード及び市施策との連携	他交通モード及び市施策との連携について、具体的な提案がされているか。	5	
	上記以外	仕様書に記載されている項目を全て満たしているか。	10	
独自提案		利便性の向上や事業効果を高める独自の取組提案があるか。	10	10
合計		19 項目	130	